



愛川ふれあいの村 今月の風景

2020年3月 自然のたより

春の見どころは何といても桜の花。愛川でもカワツザクラに始まり、シダレザクラ、ソメイヨシノ、オオシマザクラ、オオヤマザクラ、八重桜と徐々に桜の見どころが3月初旬から4月中旬まで続きます。この時期に村を利用された方は、あでやかでエレガントな花を楽しまれたと思います。また、忘れてはならない春の妖精『カタクリ』の存在です。今年も可憐な花を観察することができました。早春の愛川を満喫できる花たちに今年も感謝したいと思います。(加藤)



高取山に雪 (3月14日)



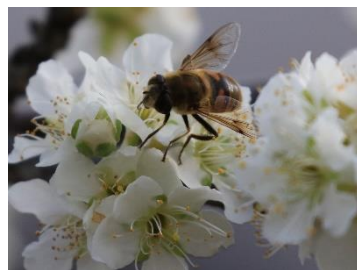
ムササビ



コブシ



アオイスミレ



スモモ



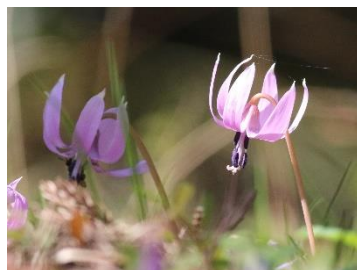
キタテハ



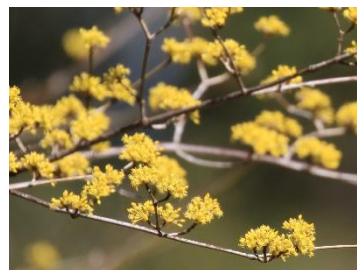
ミツマタ



イカルを追い払うシメ



カタクリ



サンシュユ



ニホンノウサギの糞



ツバ 軒カチャツク



トサミズキ



ナガバノスミレサイシン



モクレン

トピックス ★ウイルス★

ウイルスというと、どのような印象を持ちますか。“目には見えない・病気の原因”などと思うことがあるでしょう。

そもそもウイルスは生き物なのでしょうか。これについては意見が分かれるところです。自らの力で繁殖できないところから非生物とされたりもします。

どのように増えるのかというと、誰かの細胞からエネルギーをもらうことで、遺伝子の複製を行います。その際に、細胞が傷つけられたり細胞自体が死んでしまったりして、何かしらの症状が現れることがあります。

その身近なものとして、“風邪と食中毒”があります。水や虫、人から人へもたらされるものなどさまざまな経路で入ってきます。

ウイルスには意思はなく、その数の多さと目には見えないところが感染の拡大を引き起こしているといえるでしょう。

予防策としては、手洗いうがいの徹底や不要な外出は避けるなど、ウイルスを持ち込まない、ついてしまったとしても最大限に減らす努力が必要です。このまま感染が拡大して世界がウイルスだらけになって考えることはありません。私たちの抵抗力（免疫力）を信じて、ウイルスが新しい宿主に入らないようにすれば、いずれは収まります。今は気長に待ちましょう。（石川）



生き物 ★蟻★

春の訪れとともに、暖かい日が増え、生き物が活発に活動を始めています。寒い時期には見られなかった蟻も活動を始めていました。

気温が下がる冬に何をしているのだろうと考えたことはないでしょうか。蟻の多くは気温が低いと活動することができません。（活動できる蟻もいます）なので、寒くなる前にたくさん食べて、脂肪を貯めて冬を越しています。

食べ物のイメージは“甘いもの”や“虫”という方が多いのではないのでしょうか。他にも種を集めていたり、花の蜜、違う虫の幼虫を飼い分泌する液体を食べたり、食性がとても豊かです。蟻の世界はとても奥深いです。

（鷲山）



▲ミチダネツケバナ

旬★ハコベ *Stellaria neglecta* (*S. media*)★

花びら何枚だと聞かれると、10枚と答えが返ってきます。ルーペで見ると1枚の花びらの先端から深く2裂に切れ込むので10枚の花びらと間違えてしまします。

ハコベは、寒い冬の時期からずっと薄緑の葉を茂らせ早春には小さな白い花をいくつも咲かせます。学名の *Stella* は「星のような」の意味があり、白い5枚の花弁が美しい。

春の七草で有名な『ハコベラ』は、コハコベやミドリハコベ、ウシハコベをさすがどれも旬のものでさっと茹でて汁物や和え物にすると、ホウレンソウのような味がする。（吉田）



来月の見どころ 自然のかくし絵
小学3年生の教科書に「自然のかくし絵」という教材がありました。木に止まったセミや草のしげみに下りたバツタを見失うことがあります。よく探してもなかなか見つからないことがあって困ってしまいます。セミやバツタは、自分の体の色に似た環境に住み、自分の食べる植物の色に合わせるようにしながら暮らしています。
それは、鳥類など自分の外敵から身を守るためなのです。自然の中ではいつも食う食われるの関係があり、ポイントしているとすぐ食べられてしまうので、絶えず自分の身を守るために油断することなく生きています。
身を隠すことに役立つ色を保護色といいますが、周りの色が変わっていくにつれて自分の体の色が変わっていく昆虫もいます。ゴマダラチョウやオオムラサキ、特定外来昆虫のアカボシゴマダラなどの幼虫は、夏の頃は食草のエノキという葉を食べるので緑色をしています。葉の落ちてしまった今の時期は枯葉色をしています。
さて、これから新しい葉が出てくると幼虫たちはどんな体色になるのでしょうか。保護色の「自然のかくし絵」を一緒に探してみませんか。（吉田）

